

連盟ニュース

No.281

# 神奈川 6

2008.6.10



『岩岩にてクライミングを楽しむ若人たち』 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

|                                |                       |    |
|--------------------------------|-----------------------|----|
| 常任理事会議事録                       | 理事長 後藤真一              | 2  |
| 遭難対策部主催ビバーク講習会/講習会予定のお知らせ      |                       | 3  |
| 2008年度雪崩ビーコン机上及び野外実習の要項        | 2008.6.2 中山建夫         | 4  |
| 2008年度神奈川県連盟公開登山教室・講師スタッフ研修会案内 |                       | 5  |
| 第9回ハイキングリーダー学校全国集会案内           |                       | 6  |
| 第14回全国登山者自然保護集会/クライミングコンペのお知らせ |                       | 6  |
| 救助隊セルフレスキュートレーニング総括            | 救助隊 海輪                | 6  |
| 第24回交流ハイキング報告                  | 相模アルパインクラブ 若澤伸子       | 7  |
| 県連のハイキングが学校養成山行2 (鷹取山岩ト) 感想文   |                       |    |
|                                | 川崎ハイキングクラブ (KHC) 今本敏彦 | 7  |
| 2008クリーンハイク報告                  |                       | 8  |
| ハイキング委員会活動報告/佐渡島交流山行報告         |                       | 9  |
| 神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定          |                       | 10 |
| 事務局長会議報告/自然保護委員会報告             |                       | 11 |
| 登山時報紹介 / 県連のスケジュール             |                       | 12 |



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

発行責任者 後藤 真一 編集責任者 村松 勝

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

## 神奈川県勤労者山岳連盟常任理事会 議事録

6月2日(月) 19:30~21:45 県連事務所にて 後藤

出席：渡辺、中山、後藤、磯部、大用、高橋、蝦名、三上、海輪、田村  
後藤(全国副理事長)、  
浦添(全国自然保護委員長)

全国自然保護集会(11/15-16神奈川主管で秦野市野外活動センター予定)について浦添氏よりテーマ等の説明。全国から交付金あり。

後藤全国副理事長より補足。四都県を労山新戦略の実験区として試行していく。今回の自然保護集会はその第一弾として四都県の力を結集したい。

後藤より - 会場は予約済。貸し切り予定で140名宿泊可能。分科会会場と入浴設備に若干問題があるが施設は新しくきれいだ。

質疑 -

過去の参加者実績は？ 14回時450名、13回時250名、12回時250名

行政等後援は？

神奈川県・秦野市や新聞社に夏前までに依頼する  
実行委員会は主管の神奈川県労山常任理事会で担当

当日のスタッフに20名以上は必要なので、神奈川県事ばかりでなく各会に要請

各都道府県や一般からの問合せ及び受付は当面後藤が担当

各部報告 -

自然保護委員会 - クリーンハイキング報告。雨天につき、西山林道、戸川林道のゴミ拾いに切り替え。参加者52名 + スタッフ33名 で計85名 ゴミの量も85kg。西山林道ではヒルにやられた人がいた。前日の水質調査は滞りなく終了。

後藤より - ゴミは少なくなった。清掃だけでな

く他の視点から自然保護活動を見直すことも考慮しては。

磯部より - 大山にはまだゴミが多いので集中的にやる必要がある。

中山より - 水質調査の世界的主流は重金属の調査になってきている。変える必要があるのでは？ 見積もりをしてみる。

救助隊 - セルフレスキュートレーニングを5/31日(土)、6/1日(日)で実施。土曜日は雨天のため、後藤氏が手配した山岳スポーツセンター研修室で実施。任意参加としたが13名が集まった。

日曜日はモミソ岩で実施。26名の参加。3班に分かれてトレーニングを行なった。7月5・6日は沢の搬出訓練を予定している。内容は次回の運営会で決める。

遭難対策部 - ビバークトレーニングの準備中。現在申込は一般から3名。労山会員からはないが、ギリギリに来ると思われる。一般参加者には、労山の紹介文を渡したい。

財政 - 集金は順調。

事務局 - 連盟ニュースの原稿締め切りは6/6日(金)  
中山副会長 - ビーコン講習会を実施予定。まずは8月のスタッフ養成から。

教育部 - 6/1幕岩でクライミング補講。6名参加。6/21日(土)夜、読図机上、翌22日(日)に西丹沢で実技。下見実施済。中級クラスは沢の選定中。

相模アルパインクラブ - 交流ハイキングにご協力いただきありがとうございました。ただ申し込みが遅くなった方々があり、班分けや身障者の受け入れに支障があったので、来年は申し込みを早くお願いします。

裏山探検隊が解散予定。

以上

## ◆◆◆ 遭難対策部主催 ビバーク講習会 ◆◆◆

日時：2008年6月21日(土) 10:00～16:00 (受付9:30～)

(時間に変更になることがあります。またオプションで、ビバーク体験も行います)

場所：秦野戸川公園パークセンター

### 講習内容

机上：ビバークとは？

ビバークに備えた装備と心構え

ビバークする理由

病人やけが人がいる場合の対処

体温維持の原理と保温方法

場所の選定、場所作り(工作)

安全な下山のために

実技：ツェルトの使い方、

張り方

保温の仕方



オプション(希望者のみ)ビバーク体験

内容：場所の選定、場所作り、耐寒訓練、

ビバークアイテムの使用体験、

夜間歩行体験

コース(どちらかをお選びください)

オプション1：ちょっとだけ体験(日の入りは19時頃)

17:00～19:30 (大倉最終バス20:38に間に合うように終了します)

オプション2：朝まで寝る

17:00～翌4:30(日の出) (大倉入口まで行けば5:56にバスが来ります)

費用 神奈川県連会員：3,000円、

神奈川県連会員外：4,000円

オプションのビバーク体験参加者はさらに500円

### 持ってくるもの

日帰りハイキング装備(ヘッドランプ、換え電池、雨具は必須)、昼食・行動食。ツェルト(持っている人)。

ビバーク体験希望者はビバーク装備(普段の日帰り山行にも持って行くもの)。夜食、朝食。

オプション2にチャレンジする方は、防寒着、寝袋などもご持参ください。

### 申し込み方法：

氏名、所属会(県連会員外の方は一般)、年齢、性別、ビバーク体験希望の有無とコース(当日変更することもできます)を下記の連絡先まで

### 申し込み、問い合わせ先：

メール kanagawa\_soutai@yahoo.co.jp

電話 末吉(090-7839-9257)

もしくはお近くの県連遭難対策部員まで

締め切り：2008年6月13日(金)

2008年6月6日 神奈川県勤労者山岳連盟 遭難対策部

### 遭難対策部主催の講習会予定のお知らせ(再掲載)

2008年 9月27日(土) 登山の基礎

11月15日(土)・16日(日) 読図(当初29・30日で予定していましたが、コンペと重なったため、変更しました)

2009年 2月22日(日) ファーストエイド(救急法)講習会

詳しいご案内は、実施の2ヶ月程度前から神奈川県勤労者山岳連盟のホームページ <http://www.k-rouzan.net/> に掲載いたしますので、定期的にご覧いただくようお願いいたします。

## 2008年度雪崩ビーコン机上及び野外実習の要項

2008.6.2 中山 建生

2008年度の雪崩ビーコンの学習及び野外実習に関して以下のように取り組みたいと考えます。

最近起きた事故からの教訓はビーコンを持っていても使えない（早く探せない）、また全員が持たないなど雪崩の危険に対する認識が甘く、このことは雪崩の危険を察知することも出来ないという現実を示すものです。雪山に入る登山や滑走には雪崩の危険が常に付きまといまいます。

学習の本来の目的は雪崩の危険を予知して回避する＝つまり事故を起こさないことです。しかし、現実には事故は起きうるものと考えて、万一の備えが必要です。備えとはビーコン、ショベル、プロップを所持し、これによる訓練をしておくことです。仲間が埋まったら5分以内に捜し出して、呼吸のできるようにすることです。条件が悪ければ生きている仲間の命を守ることに専念しなくてははいけません。ではどうするのでしょうか。

ビーコンに関しては電波の特徴、ビーコンの機能を理解しなくては使えません。ひとりを探せるようになったら2人、3人が埋まった場合の練習をしましょう。それも1人で探すとき、2人で探すときは違ってきます。視界がある場合、現場が曲がっていて見えないとき、けがをして動きが悪いとき、こんな場合には捜索救助は至難のことになります。しかるにこれが現実です。ビーコンの練習を適当にやっついては現場で使えないというのはこうしたことを予想して訓練をしていないからです。すべてが好条件でやっと5分で見つかった。だからできると錯覚していませんか。

- (1) 8月7日（土） 19時より  
神奈川県民サポートセンター710号室 講師スタッフの研修会  
雪崩ビーコンの種類 特徴 電波誘導法 ピンポイント 質疑
- (2) 9月19日（金） 19時より  
実習参加者のための机上学習 神奈川県民サポートセンター402号室
- (3) 9月23日（火） 野外実習  
県立四季の森公園 中山飲下車10分 9時より
- (4) 12月20日（土） 雪の中でのビーコン実習 谷川岳天神平

- (1) の講師スタッフ研修は (3) の野外実習で指導体験をすることとセットで考えます。登山者を対象（初心者）の指導、経験者の指導を実際に行ないます。また会員への指導を積極的に行なってください。
- (2) は一般対象者、参加者への事前学習です。机上講座の指導に意欲があれば申し出てください。
- (3) は登山者だけでなくスノーボーダーの体験学習の機会でもあります。ボーダーの指導員を呼んで実際に指導体験をします。年間で何回かの実習を実施しています。複数捜索ができるまで訓練をします。
- (4) は谷川岳で実際の訓練です。21日から23日は雪崩判断、積雪断面観察を行なう予定ですがビーコン実習とは別企画とします。不明な点は中山まで問い合せてください。

## 2008年度神奈川県連盟公開登山教室・講師スタッフ研修会案内

神奈川県勤労者山岳連盟  
横浜市神奈川区西神奈川1 - 18 - 2  
045 - 434 - 2726

前記雪崩ビーコンの体験学習（公開登山教室）を行なうにあたり、県連盟会員の中から将来の指導者を育てたいと考えます。

また日常的な学習と訓練はそれぞれの会で計画的に取り組みする必要があります。そのためにも指導者＝講師を必要とします。

雪崩ビーコンは埋没者の早期発見に役立ちます。しかし、数回の練習ではなかなかビーコンを使いきれず、またメンバーに対して適切な指導も出来ません。これを放置すればビーコンは持っていたが使えずに仲間を発見できなかったという深刻な事態に直面します。八甲田、八幡平、十勝などの事故の教訓から私たちは学ぶべきと考えます。

そこで連盟主催のビーコン実習に向けてアシストないしは指導員の補助を務め、指導する機会を生かしたいと考えます。そのための机上講習会を以下の日程で開催します。各会からの参加を求めます。

日 時 8月7日（木）午後7時より 神奈川県民サポートセンター710号室

参加申込 8月2日まで 資料送付と事前学習のため資料代として300円徴収します。

内 容 雪崩ビーコンの各種と機能  
いわゆるデジタル式（複数アンテナ装備）とアナログ式の違い  
電波の特性  
搜索の練習法  
プローブ、ショベルとの連携  
指導の要点

雪崩ビーコン指導者養成のための机上学習

|     |           |        |    |
|-----|-----------|--------|----|
| 氏 名 | ビーコン訓練の経験 | 有り     | なし |
|     | ビーコンの有無   | 借り出し希望 |    |

住 所

講習に際しての希望

申込（メール）：上記の内容を記載してkanagawa\_soutai@yahoo.co.jpまでお送りくださるか、お近くの県連遭難対策部員にお願いします。お問い合わせも同じです。FAXによる申し込みも、7月から開始する予定です。

## 第9回ハイキングリーダー学校全国集会のご案内

主催 全国連盟ハイキング委員会

主管 岡山県連

日時 2008年9月13日(土)～15日(月)2泊3日

会場 岡山県真庭市「休暇村蒜山高原」

目的 安全にハイキングを行うためには、多くのリーダーを養成する事が求められています。多様なハイキングの実現のために、会員に見合う大量のハイキングリーダーを育てる必要があります。ハイキングリーダー学校を修了した受講者が講師となって地方連盟や会・クラブでハイキングリーダー養成の活動を推進することを目的としています。尚、参加対象は、地方連盟・クラブ・会の役員及び意欲ある会員です。

- 内容 1. 会活動とハイキングリーダー養成  
2. 会員拡大の取り組み

3. リーダーの役割

4. 「ハイキングのための運動生理学」講師：山本正嘉先生、鹿屋体育大学

5. 「自然観察入門」講師：片山雅男先生、岡山学院短期大学

6. 交流ハイキング：下蒜山(ピストン)

参加費 2万円(2泊5食宿泊費・資料・懇親会費)  
定員 宿泊受講者50名、定員になり次第締め切ります。

申込連絡先 全国連盟ハイキング委員・小野寺英夫(川崎HC) Tel/Fax045-962-4720



## 第14回全国登山者自然保護集会

主催 日本勤労者山岳連盟

主管 神奈川県勤労者山岳連盟

日時 2008年11月15日(土)～11月16日(日)

11月15日(土)午後1時開会～11月16日(日)午前12時閉会

会場 秦野市表丹沢野外活動センター(予定)

## 第2回 神奈川県勤労者山岳連盟クライミングコンペのお知らせ

40周年記念行事として昨年開催したクライミングコンペに引き続き今年もクライミングコンペを開催します。各会の皆様においては、スタッフ、参加者募集などでご協力をお願いします。

日時 2008年11月29日～30日

場所 神奈川県山岳スポーツセンター(秦野市大倉)

神奈川県勤労者山岳連盟理事長 後藤真一

## セルフレスキュートレーニングの総括

救助隊：海輪

セルフレスキュー参加の皆さん、お疲れ様でした。また、講師を担っていただいた後藤さん、中込さん、スタッフとしてご協力いただいた皆さんありがとうございました。

土曜日は降雨により組織的には中止としました。(急遽、大倉スポーツセンターの研修室が確保できたことから、任意参加で事前トレーニングを13名にて実施しました。)

翌6月1日は天候も回復し予定通りモミソ岩にて27名参加(内、講師3名、スタッフ5名)で開催しました。

参加者が多く、また参加者でも前日から参加している人、過去に同種のトレーニングの参加経験者、初めてセルフレスキュー講習に参加する人と経験も

それぞれであり、3班に別れて実施しました。

全員怪我もなく終了することができましたが、事前の講師、スタッフのミーティング、トレーニングをおこなうことができませんでしたので、各班によって指導がまちまちだったことと思います。また、トレーニングメニューが多く参加者が自分の技術として習得することは困難だったことと思います。

全てのメニューを自分の技術として習得するには最低2日間が必要なことを実感しました。

来年度も同種の講習会が予定されることと思いますが、2日間で開催するのか、メニューを絞って1日参加でも可能とするのか等、参加希望者の意見を求めてより良い講習会となるようにすすめていくことを目指します。



## 第24回・障害者と共に楽しむ交流ハイキング

相模アルパインクラブの第24回交流ハイキングは、5月18日晴天の下、秦野市の弘法山公園で行われました。弘法山は弘法大師の伝説の残る信仰の山で、標高は235メートル。山頂には太子堂と鐘楼などがあり、なだらかな尾根道を通って権現山へ通じています。参加者の内訳は、車椅子使用者6名（内2名は当日体調不良で欠席）、視覚障害者1名、その他障害者2名、当会員24名、一般参加者33名、介助ボランティア3名の総勢69名でした。5班に分かれた一行は、新緑に包まれた山道を力を併せて車椅子を押ししたり引いたりしながら進み、初夏のハイキングを楽しみました。一汗かいた後は、権現山の広い山頂で会員手作りのトン汁を振舞われ、

和気藹々としたひと時を過ごしました。

労山の皆さんには毎回たくさんのご参加を頂き、心強く思っております。

今回も当初は参加者の集まりが悪く、一時は開催も危ぶまれましたが、労山の皆様の力強いご協力のお陰で無事に実施することが出来ました。

本当にありがとうございます。

次回もまた、楽しい交流ハイキングを開催したいと思しますので、引き続きご協力の程お願い申し上げます。

若澤 伸子



### 県連ハイキング リーダー 学校養成山行2

(鷹取山岩ト) 感想文

川崎ハイキングクラブ (KHC) 今本敏彦

KHCの山行計画書の個人必携装備品には、「シュリング」と「カラビナ」があるので、いつも持って行きますが、私はこれまで、幸いにも一度も使うことなく来ました。KHCでの机上の教育は受けましたが、具体的にはどんな使い方があるのかを知りたい、実際に実地体験してみたいとかねがね思っていましたので、期待と不安の中でこの日、5月18日を待ちました。

いよいよ、実地体験の日です。実地場所は、逗子にある低山鷹取山(139m)と知らされ、適当な岩場などあるのかなと少々疑いながら向かった。ところが、訓練現場に到着して、驚きに一変する。こん

な近場にいくら碎石場跡とはいえ、垂直に切り立った岩場、ハーケン・ボルトを無数に打った跡の岩場は爆撃を受けた要塞のような異様な風景を見せ、思わず奮い立つ。

慣れないハーネスにザイルを結び、安全担保のサポートを取って戴いてはいるが、いきなりの岩登りと下降の経験には、自然と緊張が走る。

リーダー(講師)からは、「岩から身体を離せ、足を確認しろ」と厳しく、適切なアドバイスが飛ぶ。慣れるに従い、参加者の皆んなから、「ビレイ解除」、「クライムダウン」、「ザイルダウン」等の掛け声も力強く出てくる。兎に角、繰り返し慣れるしかないと何度も試みます。

この日は、天候に恵まれ、無風の状況であったが、雨と風が加わるとどんなに困難な状況になるかと思

うと今後とも機会を捉えて訓練が必要と痛感する。自分の安全確保のため、また人様にご迷惑を掛けないためにも、山行する者は、最低限の知識と技量として、自力登攀と下降は身に付ける必要があると

改めて知らされた実地体験でした。今後に生かして行きたい。

最後になりましたが、長時間にわたり、熱心に教えて戴きました講師の皆さんに感謝致します。

## 「2008丹沢クリーンハイク」

今年のクリーンハイクは天気予報どうりの悪天候で山行コースと一般参加は、中止になりました。

当日が雨の場合は、林道清掃に変更し、参加は各会の判断に任せるという取り決めに従い西山林道と戸川林道の清掃を行ないました。午後には雨もやみましたが、午前中の激しい雨の中、9つの会が参加し燃えないゴミ、燃えるゴミ合わせて約85kgのゴミを、回収しました。あいかわらず林道ならではの大型ゴミでは、車のバンパーがありました。ハイカーのゴミではありませんがモラルの低さや自分さえ良ければという勝手さを感じます。この悪天候を喜んだのは、蛭かもしれません。血を吸われた犠牲者がいましたが、大きな事故もなく、85名が、参加した2008丹沢クリーンハイクは無事終了しました。

雨の中林道清掃に参加された皆様、1月から準備に携わった実行委員、そして県連助隊前日の水質調査、前夜祭参加者の皆様方に、改めて御礼申し上げます。



当日の感想文にも書かれていたようにゴミは以前に比べるとだいぶ減ってきましたが、登山道からはずれた場所にはあいかわらずゴミが、あります。これらのゴミを、どうするのか等まだ課題はいろいろ残っています。今後ともクリーンハイクを中心にした自然保護活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

来年はクリーンハイク日和になることを期待し挨拶に代えさせていただきます。

委員長 大用ユキ子

2008丹沢クリーンハイク実施一覧(5/25)

| コース  | 担当会         | 参加人数 | 燃えるゴミ(kg) | 燃えないゴミ(kg) |
|------|-------------|------|-----------|------------|
| 戸川林道 | 藤沢山の会       | 6    | 0.55      | 8.85       |
|      | 雪童山の会       | 3    | 9.8       | 2.3        |
|      | 横浜こぶし       | 14   |           | 27.6       |
|      | 横浜ハイキング     | 2    |           | 1.75       |
| 西山林道 | カモの会        | 11   | 2.23      | 14.45      |
|      | 川崎労山        | 6    | 0.4       | 0.2        |
|      | 地平線         | 1    |           | 0.3        |
|      | こだま         | 1    | 0.1       |            |
| ヤビツ峠 | 一般参加(当日申し込) | 1    |           |            |
| くぬぎ山 | 山ゆり         | 7    | 9.4       | 6.9        |
| 小計   |             | 52名  | 22.48     | 62.35      |
| スタッフ |             | 33名  |           |            |
| 合計   |             | 85名  |           |            |

5/24水質調査参加者一覧

| コース | 場所                   | 担当会        | 参加人数 |
|-----|----------------------|------------|------|
| 沢1  | 水無本谷出合いとツメ           | みずなら山の会    | 1    |
| 沢2  | 源次郎出合いとツメと竜神の泉       | アルパインクラブ横浜 | 2    |
| 沢3  | 勘七の沢出合いとツメ           | 藤沢山の会      | 4    |
| 水場  | 大倉高原山の家と塔の水場と後沢乗越の水場 | 川崎ハイキングクラブ | 4    |
| 名水  | 葛葉の泉と春岳沢水場とゴマ屋敷水場    | 緑星スキーと山の会  | 2    |
| 合計  |                      |            | 13名  |





写真 = Tシャツのヒル(右はビルファイター噴霧後)



大型マット 写真提供、藤沢山の会・丸山氏

## ハイキング委員会活動報告

5 / 8 机上 受講者 8 名 講師 5 名

ザイル・カラビナ・シュリングの使い方

最初に計画書と報告書の説明を少し行い、テープ結び、フィッシャーマン、Wフィッシャーマン、エイトノット、など結び方の練習と、ザイルを張ってブルージックでの登下降や、簡易ハーネスの方法を行いました。

その後、次回の計画と説明をして終了しました。  
(増田)

5 / 18 鷹取山 岩トレ、ハイキング

受講者 8 名 講師 3 名

鷹取山の岩場にて、ザイル、シュリング、カラビナの使用法と実技をおこない今後の山行において、岩場や鎖場を安全に通過する方法を習得。

最初は緊張していた人も慣れてきて、楽しさや厳しさも理解できるようになりました。

今回は岩トレに時間をかけたので地図読みは次回にいたしました。  
(増田)

## 佐渡島交流山行報告

4月18日夜～20日

横浜こぶし2名、川崎HC5名、横浜HC5名、みずなら4名、こまくさ4名、緑と星2名、計22名の参加で昨年に引き続き2度目の佐渡島山行が行われました。

1日目、ドンデン山から3キロ北に位置する松倉山803.8mで、佐渡汽船さんが入念な下見を何度も行われた雪割草の群生地に案内していただきました。

2日目は世界遺産に登録申請しようとしている金山古道、ここは一般の登山者には入れないというコースを特別に歩くことができました。

下山地では郷土祭りが開催されておりました。  
(今本)



# 神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

## 川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計44名(男 女 )平均 歳

|                     |               |               |                   |
|---------------------|---------------|---------------|-------------------|
| 5/2-5 北アルプス・北穂高     | 5/3-4 小川山 F C | 西山林道          | 6/21-22 県連・ビバーク訓練 |
| 5/2-5 山スキー 北ノ俣岳・薬師岳 | 5/4-5 大菩薩     | 5/31 富士山      | 6/29 総会           |
| 5/3-4 丹沢・畦が丸・菰釣山    | 5/10-11 小樽赤岩  | 6/1 御前山       | 6/31 富士山雪トレ       |
|                     | 5/18 官ノ倉岳     | 6/1 三つ峠・岩ゲレンデ |                   |
|                     | 5/24 丹沢 勤七の沢  | 6/8 読図・堂所     |                   |
|                     | 5/25 クリーンハイク  | 6/15 谷川・烏帽子中央 |                   |

## 横浜ハイキングクラブ

報告 = 真子和美 計63名(男24 : 女39) 平均59歳

|                       |                        |                    |                   |
|-----------------------|------------------------|--------------------|-------------------|
| 4/12 大平台・晃石山・馬不入山(7)  | 4/20 丹沢 浅間山~高取山~吾妻山(7) | 5/10 御前山~奥多摩       | 6/1 岩登りトレーニング     |
| 4/17 新入会員初級教育(机上)(7)  | 4/27 読図山行(大山、三峰)(11)   | 5/18 障害者と共楽しむ交流ハイク | 6/11 青木ヶ原樹海ウォーキング |
| 4/18 佐渡、県連ハイキング交流会(5) | 4/29 鎌倉、天園と大平山(14)     | 5/25 丹沢、クリーンハイク    | 6/14 高柄山          |
|                       |                        | 5/31 甲武信岳          |                   |

## 横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計29名(男20人 女9人) 平均51歳

|                         |                 |                  |             |
|-------------------------|-----------------|------------------|-------------|
| 5/2~6 立山 5名             | 5/11 岩トレ(幕岩) 中止 | 5/25 クリーンハイク 15名 | 6/14 勤七の沢   |
| 5/3~4 菰釣山 4名            | 5/18 景信山 3名     | 5/28 前掛山 1名      | 6/21 菊花山    |
| 5/3~5 燧・会津駒 1名<br>会員外 2 | 5/18 滝子山 2名     | 6/1 天城山          | 6/27~29 森吉山 |
| 5/5 十二ヶ岳 4名             | 5/23 弥彦山 1名     | 6/1 桧洞丸          |             |
|                         | 5/23 新大日 1名     |                  |             |

## 藤沢山の会

報告=清水 守 計82名(男37 : 女45) 平均61歳

|                    |                    |                       |               |
|--------------------|--------------------|-----------------------|---------------|
| 4/27-5/1 鳥海-月山(4)、 | 5/17-18 丹沢・ビバーク(8) | 7/25 クリーンハイク(8) 他20山行 | 6/28-29 赤城山、  |
| 5/2-4 朝日-巻機山(2)、   | 5/17 蕎麦粒山(6)、      | 5/31-6/1 日光・社山、       | 7/12 丹沢・読図、   |
| 5/3-5 蝶-常念岳(6)、    | 5/24 丹沢・水質検査、5     | 6/7 広沢寺・岩トレ、          | 7/13 丹沢・沢登り、  |
| 5/5 奈良倉山(12)       |                    |                       | 7/27-30 荒川-聖岳 |

## 小田原ナーゲル山の会

報告 = 青木義隆 計32名(男19 : 女13) 平均45歳

|                      |                |                  |                      |
|----------------------|----------------|------------------|----------------------|
| 4/13天城山1(13)         | 4/21 松田山4(2)   | 5/4 奈良倉2(4)      | 5/21 大蔵高丸から滝子山1(4)   |
| 4/12 沼津アルプス1(1)      | 4/23 幕岩1(2)    | 5/4 丹沢山1         | 5/25-27アポイ岳1(3)      |
| 4/12 茅ヶ岳2(8)         | 4/26 幕岩2(2)    | 5/3 4 石鎚山、剣山1(1) | 5/28 檜洞1(2)          |
| 4/13 芝倉沢             | 4/26 丹沢表尾1(1)  | 5/4 会津駒ヶ岳1       | 5/31-6/1 丹沢山、蛭ヶ岳1(3) |
| 4/16 鳥ノ胸山1(1)        | 4/26 御正体山2 (6) | 5/10 新茅ノ沢3       | 6/1 勤七ノ沢5            |
| 4/19 幕岩1(1)          | 4/27 大山1(1)    | 5/17 桧洞丸1(5)     |                      |
| 4/20 広沢寺リーダーズ<br>クール | 4/29 丹沢三峰山1(2) | 5/18 広沢寺岩トレ4     |                      |
| 4/20 守門大岳            | 4/29 新茅ノ沢1(1)  | 5/18-19 丹沢1(1)   |                      |
|                      | 4/30-5/1 五龍岳2  | 5/18 袈裟丸山3       |                      |

## 相模アルパインクラブ

報告:水村和也 計40名(男26 : 女14) 平均53歳

|                     |                                |                    |                    |
|---------------------|--------------------------------|--------------------|--------------------|
| 4/26 瑞牆山 1          | 4/30-5/02 笛吹川・東沢・釜ノ沢西俣~信州沢下降 2 | 5/03-05 槍ヶ岳 2      | 5/23-24 畦ヶ丸周辺 1 予定 |
| 4/26 広沢寺 1          | 4/30-5/02 景鶴山 2                | 5/03-05 小無間・大無間山 2 | 5/26 大山南稜 2        |
| 4/26-27 瑞牆山 2       | 5/04 原小屋沢 2                    | 5/05 鍋割山 1         | 5/28 寄沢本流 2        |
| 4/26-27 勤七ノ沢・ミスヒ沢 7 | 5/02-05 鹿島槍ヶ岳北壁主稜 1            | 5/02-05 剣岳 1       | 5/31-6/02 西吾妻山 1   |
| 4/26-27 鍋割山 2       | 5/03-05 小川山 7                  | 5/17 瑞牆山 1         | 6/22 総会            |
| 4/25-29 燕-常念岳-蝶 3   | 5/2-5 双六・三俣蓮華 1                | 5/17 三つ峠 3         |                    |
| 4/29 広沢寺 1          |                                | 5/17 三つ峠 2         |                    |
| 4/29 幕岩 6           |                                | 5/18 弘法山 24        |                    |



**久良岐ハイキングクラブ** 報告:三上茂 計6名(男4 女2) 平均58歳

|              |              |               |             |
|--------------|--------------|---------------|-------------|
| 4/19 生藤山中止   | 5/25 クリーンハイク | 6/14 甘利山・千頭星山 | 7/25-26 富士山 |
| 5/10 室内例会(3) | 6/7 室内例会(3)  | 7/5 室内例会      |             |

**こまくさハイキングクラブ** 報告:山田日出子 計15名(男4:女11) 平均65歳

|                |               |                 |  |
|----------------|---------------|-----------------|--|
| 3/9 鎌倉ウオーク(17) | 4/13 横浜自然の森観察 | 4/27 丹沢大山       |  |
| 3/23 大野山(14)   | コース           | 5/18 パスハイク(赤城山) |  |

**雪童山の会** 報告:後藤 亨 計22名(男14 女8) 平均42歳

|                               |                             |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 5/23 大山(宝珠尾根-剣ヶ峰-弥山-行者コース)(1) | ~早月尾根)(2)                   |
| 5/19 丹沢(長尾尾根~ヨモギ尾根)(3)        | 5/3-5 飯豊山(川入~三国岳~飯豊本山往復)(3) |
| 5/17-18 三つ峠(9)                | 5/2-4 燕岳~常念岳~蝶ヶ岳~長堀尾根(1)    |
| 5/4-6 小川山(1)                  | 5/2-4 唐松岳(八方尾根から往復)(2)      |
| 5/4-5 小川山(3)                  | 4/30-5/3 燕岳~常念小屋~ノ沢(1)      |
| 5/3-5 剣岳(馬場島~白萩川~大窓~三ノ窓~本峰    |                             |

**やま++** 報告:柴田勇作 計17名(男11:女6) 平均46歳

|                            |                           |                       |               |
|----------------------------|---------------------------|-----------------------|---------------|
| 5/3-5 北ア・雪倉岳ハッ<br>カ外リ峠-(3) | ~瑞牆山(1)                   | 5/18 RCT(8)           | 6/1 剣山        |
| 5/3-5 佐渡ヶ島・金剛山<br>他(6)     | 5/14 勉強会・ロープワー<br>ク(10+1) | 5/25 丹沢クリーンハイ<br>ク・中止 | 6/2 檜洞丸       |
| 5/3-6 奥秩父・甲武信岳             | 5/17よもぎ平・マイナー<br>(1)      | 5/27 袈裟丸山(1+1)        | 6/14~15 沢・西丹沢 |
|                            |                           | 5/28 例会(15+1)         |               |

**山ブキの会** 報告:青柳 計7名(男:女7) 平均63歳

|              |                 |                 |            |
|--------------|-----------------|-----------------|------------|
| 4/5 跡^-ツ講座   | 4/26 鍋割山        | 5/18 高水三山       | トレッキング(海外) |
| 4/6 矢倉岳      | 4/29-30 坂戸山(新潟) | 6/16-17 湯の丸高原   | 8/7-9 北岳   |
| 4/14 定例会議    | 5/1 金時山         | 6/28-29 富士山     |            |
| 4/19 スポ^-ツ講座 | 5/10 跡^-ツ講座     | 629~7/4 雲南省フラワー |            |

**事務局長会議報告 5月13日**

**出席者** 川崎ハイキングクラブ、川崎柴笛クラブ、横浜こぶしの会、藤沢山の会、小田原ナーゲル山の会、相模アルパインクラブ、みずなら山の会、こまくさハイキングクラブ、カモの会、雪童山の会、地平線の会、やま++、山ブキの会 以上14会

**県連からの報告:**

- ・クリーンハイク実施要領の案内。
- ・3月、4月分の会計報告

**活動報告から**

- ・川崎労山: 北ア薬師雪多し。山スキルルートミスがあり、トレースをあててにはいけない。
- ・川崎ハイキングクラブ: 教育山行実施。ザックの中身の点検なども行なう。
- ・藤沢山の会: てんぶら山行を実施。
- ・相模AC: 障害者交流ハイク。参加する障害者が多いため補助者をさらに募集中。
- ・みずなら: 八甲田山は例年よりも雪が少ない。
- ・雪童: 5月阿弥陀南稜は厳冬期よりも雪が多い。

・やま++: 蝶・常念雪多し。

北アルプス方面は例年よりも雪が多いが、東北方面は雪が少ない。

**その他**

・事故報告 クライミングジム(ストーンマジック)でオートビレイのつけ忘れによる転落事故が発生。相模ACでは2度目。各会に注意を喚起。

**自然保護委員会 記録(5月)**

2008.5.26(月)

**出席者:** 藤沢山の会(高橋 萩原) 久良岐HC(三上) 横浜こぶしの会(田辺) 横浜HC(宮原) 川崎HC(大用)

- \*前日のクリーンハイクの片付け作業
- \*6月の日程とスケジュール決め
- 6/23クリーンハイク実行委員会7時から「お疲れ様解散」クリーンハイクの思いを語り今後の活動につなげていきましょう。

以上



登山時報 6月号 目次

新シリーズ 私の一名山  
 クライマーの原点 谷川岳 岡 孝雄 04  
 黒部横断を終えて 九死に一生  
 雪崩に流されて 伊藤仰二 08  
 400号を迎えて 深瀬眞男 13  
 芳山の森づくり 田中 巖 16  
 石岡タワー解体とザイル事件 藤田壯二 19  
 芳山カレンダー2009年度版  
 写真募集 10

連載 碧い南の島だより 雨宮 節 20  
 普段着の山 帝釈山地・田代山にて  
 鈴木澄雄 03  
 ほろ酔い植物考 カラタチ 田城松幸 09  
 シグナル 温暖化を巡る動きと登山  
 斉藤義孝 12  
 山で見かけるミョーな人たち 菊地敏之 21  
 不思議を発見する山歩き 御嶽山(2)  
 小泉武栄 22

山のゴミは少なくなったか?  
 2007年度クリーンハイク集計  
 自然保護委員会 24

JWAFクリック 26  
 専門委員会活動報告 29  
 全国連盟の活動 32  
 編集後記 34  
 インタビュー ひと 篠原公枝さん 35  
 会員特選ミニガイド  
 滋賀・湖南アルプス/河野 小夜子  
 沖縄・本部連山/中石 求 36  
 ブックエンド 『たかが岩登り  
 されど岩登り』 安田 治 38  
 あらかると 花粉症の撲滅とは議員と官僚  
 の撲滅のこと 原 真 39  
 会報えつらん室 全国一巡版 40  
 オススメ山道具 理想のストック? 笹原芳樹 42

### 県連のスケジュール

| 6月 |                           | 7月 |                   | 8月 |                                |
|----|---------------------------|----|-------------------|----|--------------------------------|
| 1  | ㊦ 救助隊岩場バルス+講習             | 1  | 火 常任理事会           | 1  | 金                              |
| 2  | 月 常任理事会                   | 2  | 水                 | 2  | 土                              |
| 3  | 火                         | 3  | 木                 | 3  | 日                              |
| 4  | 水                         | 4  | 金                 | 4  | 月 常任理事会                        |
| 5  | 木                         | 5  | 土                 | 5  | 火                              |
| 6  | 金                         | 6  | ㊦                 | 6  | 水                              |
| 7  | 土 HCリーグ学校山行               | 7  | 月 遭対部会            | 7  | 木                              |
| 8  | ㊦ HCリーグ学校山行               | 8  | 火 事務局長会議 連盟news発行 | 8  | 金                              |
| 9  | 月 遭対部会                    | 9  | 水                 | 9  | 土                              |
| 10 | 火 事務局長会議 連盟news発行         | 10 | 木 HCリーグ学校机上講習     | 10 | 日                              |
| 11 | 水                         | 11 | 金                 | 11 | 月 遭対部会                         |
| 12 | 木                         | 12 | 土 登山リーグ養成学校机上講習   | 12 | 火 事務局長会議 連盟news発行              |
| 13 | 金                         | 13 | ㊦ 登山リーグ養成学校実技講習   | 13 | 水                              |
| 14 | 土 登山リーグ養成学校机上講習           | 14 | 月                 | 14 | 木                              |
| 15 | ㊦ 登山リーグ養成学校実技講習           | 15 | 火                 | 15 | 金                              |
| 16 | 月 事務局部会                   | 16 | 水                 | 16 | 土                              |
| 17 | 火 救助隊MT                   | 17 | 木 事務局部会           | 17 | 日 登山リーグ養成学校机上講習                |
| 18 | 水                         | 18 | 金                 | 18 | 月                              |
| 19 | 木 HCリーグ学校机上講習             | 19 | 土                 | 19 | 火 救助隊定例会                       |
| 20 | 金                         | 20 | ㊦                 | 20 | 水                              |
| 21 | 土 遭対部ピバーク講習会              | 21 | ㊦                 | 21 | 木 事務局部会                        |
| 22 | ㊦                         | 22 | 火                 | 22 | 金                              |
| 23 | 月 刈-刈竹実委ご苦労さん会<br>自然保護委員会 | 23 | 水                 | 23 | 土 登山リーグ養成学校実技講習                |
| 24 | 火                         | 24 | 木                 | 24 | 日 登山リーグ養成学校実技講習<br>HCリーグ学校実技講習 |
| 25 | 水                         | 25 | 金                 | 25 | 月 自然保護委員会                      |
| 26 | 木                         | 26 | 土                 | 26 | 火                              |
| 27 | 金                         | 27 | ㊦                 | 27 | 水                              |
| 28 | 土                         | 28 | 月 自然保護委員会         | 28 | 木                              |
| 29 | ㊦                         | 29 | 火                 | 29 | 金                              |
| 30 | 月                         | 30 | 水                 | 30 | 土                              |
|    |                           | 31 | 木                 | 31 | 日 HCリーグ学校実技(予備日)               |